※令和５年度以降入学生用

学校番号	2001

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅠ	4	1	BLUE MARBLE English Communication Ⅰ（数研出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけるとともに、事実や意見などを多様な点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。
話題別の会話文で読み・聞く能力を伸ばし、発音・構文・文法を学んだあと、表現活動で書く・話す能力を養う。情報や考えをまとめて、英語で発表できる力を養う。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・事物に関する紹介や対話などを聞いてその概要を捉えることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。	・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら読むことができる。 ・100 語の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解した後、適切なポーズを伴い音読することができる。	・定型の表現を使って、簡単なやり取りができる。 ・絵や提示された語句を使って内容を伝えることができる。 ・自然なリズムやイントネーションで自分の思いを伝える。	・準備した上で、日常的な事柄や自分自身、日本の文化など身近なことについて複数の文で描写できる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて身近なことについて複数の文を書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり、伝え合ったりすることができる力を身につけている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和５年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	**Lesson 1** Friendships in the Digital Age **Lesson 2** Expos: Past, Present, and Future	聞くこと	a: 音節とアクセントやイントネーションに注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、必要な情報を聞き取っている c: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、必要な情報を聞き取ろうとしている	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: フレーズリーディングやパラグラフの構成に注意して、英文を理解することができる b: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（学校生活や国際社会）を的確に理解しようとしている	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと	a: 考え、意見、理由、原因を述べながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 文型や時制について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（学校生活や国際社会）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	中間考査			
	Lesson 3 The Fascinating World of a Professional Storyteller **Lesson 4** Changing Behavior in Unique Ways	聞くこと	a: 英語のリズム、弱く発音される語の変化に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、必要な情報を聞き取っている c: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 時間的順序、列挙や例示、追加に注意して、英文を理解することができる b: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （やり取り）	a: 確信や長所、利点を述べながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 助動詞、態、準動詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（異文化理解や公共社会）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	期末考査			
2 学期	**Lesson 5** A Journey to Peace **Lesson 6** Humans Evolve with Measurements	聞くこと	a: アクセントの基本ルールに注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、必要な情報を聞き取っている c: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 言い換え、要約、比較、対象に注意して、英文を理解することができる b: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等

※令和５年度以降入学生用

		話すこと （発表）	a: 推測し、妥当性を述べながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 文型、準動詞、関係代名詞について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（教育と平和や歴史文化）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	中間考査			
	Lesson 7 Bio-logging: Discovering Animals' Secrets **Lesson 8** What to Do with Too Many Tourists	聞くこと	a: 音の連結や脱落に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 事実と意見の区別や原因と結果に注意して英文を理解することができる b: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、必要な情報を読み取っている c: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （やり取り）	a: 例、方法や解決策を示しながら、英文を話すことができる b: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 関係副詞や仮定法について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、まとまりのある文章を書いている c: 日常的な話題（動物と科学や環境と生活）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	期末考査			
3 学期	**Lesson 9** Surviving in the Information Age **Lesson 10** The Spirit of Zen: Less Is More	聞くこと	a: 英語の音声の特徴に注意して、英文を聞き取り、内容理解することができる b: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、必要な情報を読み取っている c: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リスニング） 等
		読むこと	a: 論理展開に注意して、英文を理解することができる b: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、必要な情報を読み取っている c: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、必要な情報を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング） 等
		話すこと （発表）	a: 目的を述べ、比較しながら、英文を話すことができる b: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、基本的な語句や文を用いて話している c: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている	スピーキング テスト等
		書くこと	a: 論理展開について理解を深め、これらを適切に活用することができる b: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、まとまりのある文章を書いている c: 考えるべき話題（情報社会や日本文化）について、まとまりのある文章を書こうとしている	パフォーマンス 課題等
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度